



横浜訓盲学院 だより

第47号 (2019年11月号)

2019年10月30日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710

理療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833



学院長 つぶくひろし 津布工浩

青天の霹靂

唐突なご挨拶となりますが、このたび、2019年9月10日付で学院長に就任しました津布工浩です。年度途中でのこと、自分にとっては、まさに青天の霹靂でした。私は、1982年4月に横浜訓盲学院普通部に就職し、以来37年間、現場教員として勤めてまいりました。その間、たくさんのお子どもたちと出会い、その一つひとつが学びの日々であり、その経験を支えに仕事をしてきました。

横浜訓盲学院は、今年で130年目を迎えています。1889年(明治22年)、創始者であるメスシャーロット・ピンクニー・ドレーパーが盲人福音会を設立し、困難な生活を強いられていた成人視覚障がい者の保護と教育を行ったことから始まりました。そこからの歩みは日本の近代における視覚障がい教育の草創期とともにあり、その教育の歴史を私立の盲学校として独自の教育実践を積み重ねて現在に至っています。この130年もの長い間、続いてきたことは、創設の心であるキリスト教の愛の精神のもと、家庭的な雰囲気を持つ小さな学校で、視覚障がい教育の実践をひたすらに積み重ねてきたからではないかと思っています。

一人ひとり個性豊かな子どもたちと出会い、子どもを深く理解していこうとする学びの精神を大切にしていきたいと思っています。卒業して行った子どもたちからの学び、受け継いだものを、今、そしてこれから出会う子どもたちに伝えていく教育実践を積み重ねていけるようにすることが自分の役目であり、この横浜訓盲学院の歴史を次の時代へ繋いでいくことではないかと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



「ほかの種は良い土地に落ち、生え出て、百倍の実を結んだ。」

ルカによる福音書 8章8節



《11月の聖句》神さまの言葉が百倍に実りますように。

夕涼み会

〔幼小グループ〕

今年の幼小グループの夕涼み会は、夏休み初日の7月22日(月)に開催しました。暑さの厳しい中、大勢のご家族の方々にご参加いただき、ありがとうございました。当日、幼稚部は、「みかん寒天」を作りました。みかんを味見しながら上手に作る事ができました。小学部は、「生活」の授業で育てたジャガイモを収穫し、「もじゃが」(幼小グループオリジナルの料理です!)を調理しました。ほくほくの「もじゃが」は、とても美味しかったです。

そして、夕ご飯は、みんな大好きカレーライスでした。幼小グループの子どもたちが育ててくれたミニトマトもたくさん収穫して食べる事ができ、みんな大満足の表情でした。

日没後の花火大会も大盛り上がり。楽しい幼小グループの夕涼み会でした!



社会体験学習

〔高等部専攻科生活科〕



7月26日(金)に生活科生徒3名が夏季社会体験学習に行ってきました。今回の内容は『ボウリング大会』と『ビュッフェレストラン』です。ボウリングの練習は事前に授業で何度も取り組み、生徒それぞれの投げ方を覚えることができました。その成果もあり、本番では一人20投を行い、接戦の白熱した対決をすることができました。

みんなで体を動かした後は、レストランでそれぞれ美味しい料理を選び、楽しいランチを堪能することができました。

ランチ後もみなとみらいのワールドポーターズを散策し、今流行の『タピオカミルクティー』でカフェを楽しむことができました。夏の楽しい思い出をつくることができました。



視覚障がい

ミニ知識

フロアバレーボール

フロアバレーボールは6人制バレーボールを参考に、全盲や弱視の視覚障がい者と健常者が一緒にプレイできるように考案されている球技です。バレーボールコートを使い、床上に30cmの隙間ができるようにネットを張り、弱視の方が見やすいように白色ボールを使い、床面を転がしながら行う競技で、6人制バレーボールとほぼ同じルールとなっています。

チームは前衛3名、後衛3名の計6名で構成され、前衛選手はアイマスクもしくはアイシェードを着用し何も見えない状態で行います。

ゲームは、コート後方サービスゾーンからサーブを打ちゲーム開始となり、レシーブ側チームは3回までのプレイで相手側コートへ打ち返さなければなりません。前衛選手は、床面を転がるボールの音や、味方後衛選手の支持を聞きながらプレイするため、しゃがんだ姿勢になることが多くあります。前衛選手は、転がってくるボールを床上でいったん押さえ込み、片手でボールを押さえ、それを軸に身体を移動させ、撃つ方向を定めて握り拳でボールを打ちます。後衛選手は、ボールを目で見てプレイするので、前衛選手のようにボールを止めたり、身体で2力以上につけて当たると反則となってしまいます。

全国の盲学校(視覚支援学校)では体育的活動を振興し、スポーツを通じて積極的な態度と仲間との協調性を図り、学校間の交流を深めることを目的に全国大会を開催しています。今年8月に行われた第3回全国盲学校フロアバレーボールいわて大会は、大阪府立大阪南視覚支援学校が優勝、筑波大学附属視覚特別支援学校が準優勝でした。

移動動物園

〔学校開放〕

9月28日(土)に今年度1回目の学校開放として移動動物園を開催いたしました。昨年度は、雨天の為中止となっていました。今回は晴天に恵まれ無事に行うことができました。

会場は、ウサギやひよこなどの小さい動物から、羊やヤギなど大きい動物まで、色々な動物たちで賑わいました。普段触れ合う機会の少ない動物たちと、触れ合うだけでなく、えさをあげる貴重な体験をすることができました。

ポニーの乗馬体験は大盛況で、たくさんのお子さんたちが乗り、笑顔で乗る子、緊張している子など色々な表情が見られました。

今年度は240名の来場者となりました。ご来場いただきました全ての皆様とご協力いただきました福田牧場さん、本当にありがとうございました。



神奈川韓国青年商工会 チャリティーゴルフ大会

9月2日(月)、「神奈川韓国青年商工会」様主催による社会福祉のためのチャリティーゴルフ大会が千葉県君津市のゴルフ場で行われました。大会会場において寄附金の贈呈式が行われ、李寿浩会長より本校へ寄附金をいただきました。

また当日は、毎年、ご支援くださる方々へ感謝の気持ちを込めて、本校理療科の卒業生5名が会場にてマッサージ施術を行い、大会へ参加された皆様のプレイ後の疲労回復の一助を担いました。



助成金贈呈式



9月12日(木)、「みずほ教育福祉財団」様より助成金の贈呈式が横浜訓盲学院会議室にて行われ、同財団の上田靖常務理事と真鍋公典教育事業部長が来校されました。今年度の助成金で、「業務用パソコン」と「ワイヤレススピーカー」を購入することができますことに感謝いたします。

あたたかいご支援・ご配慮を頂きまして、誠にありがとうございます。

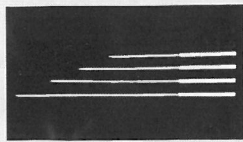
思うツボ

鍼治療で使う鍼の形について

突然ですが、鍼治療で使う鍼の形を想像してください。おそらく多くの方が、持ち手に細長い鍼がくっついていてるものを思い浮かべることでしょ。正解です。現代日本で使われる鍼の中で、最も目にするこの形の鍼を「毫鍼(ごうしん)」といいます。しかし実は、鍼には様々な種類があります。ということで、鍼の中であまり馴染みのない鍼を少しご紹介させていただきます。

例えば、三角形の鋭い刃がついている特徴的な形の「三稜鍼(さんりょうしん)」、体には刺し入れずに皮膚の上をコロコロ転がす「ローラー鍼(凹凸のある円柱状のローラーを転がします)、数年前にあるフィギュアスケート選手が使ったことで話題になった「円皮鍼(えんぴしん)」(丸型のシールの中心に0.3~1.5mmの短い鍼がついています)等等。

他にも、子供の気を引くために鈴がついている「鈴付き小児鍼(しょうにしん)」(刺し入れません)なんていう面白い鍼もあります。このように一言で「鍼」と言っても、実は色々あるんです。横浜訓盲学院臨床室にもいくつかありますので、施術でご来院の際、ご興味のある方はおっしゃってくださいね。



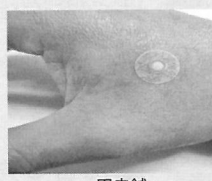
毫鍼



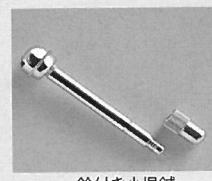
三稜鍼



ローラー鍼



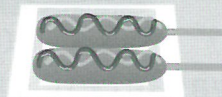
円皮鍼



鈴付き小児鍼

**PTAバザーの
ご案内**

今年も恒例となりましたPTAバザーを開催致します。ポップコーン、フランクフルト、やきそば、模擬店や生花の鉢植え、普通部生徒による手作りお菓子や雑貨などの販売のほか、理療科では生徒によるクイックマッサージが催されます。この機会に是非お立ち寄りください。



◻日 時:11月16日(土) 12:00~15:00(雨天決行) ◻場 所:横浜訓盲学院 前庭・講堂など

[2019年度後期の主な行事予定]

- 11月** 1日(金) 普通部 学校公開(2回目)
理療科 解剖見学
2日(土) 普通部 保護者参観日
16日(土) PTAバザー
30日(土) 普通部 第1次入学検定

- 12月** 12日(木) 理療科 オープンキャンパス(2回目)
14日(土) 神奈川県盲学校
サウンド・テーブルテニス大会
21日(土) クリスマス礼拝・祝会
24日(火)~1月7日(火) 冬休み

- 1月** 18日(土) 理療科 第1次入学検定
25日(土) 学校開放「お餅つき」

- 2月** 22日(土) あん摩マッサージ指圧師国家試験
23日(日) はり師・きゅう師国家試験
28日(金) 普通部 保護者参観日

- 3月** 19日(木) 2019年度卒業式・修了式

臨床実習のご案内

★あんま・マッサージ・指圧・はり灸★
〔水・木・金曜日〕

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり・灸の臨床を行っています。是非ご利用ください。



料 金 一律 1,000円

時 間 前半 10:00~
(各50分ずつ) 後半 11:00~

◆ご予約はお電話で!
当日の朝 8:50~9:15

電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで

電話 045-662-1833

◎2020年度生徒募集◎

【普通部】 幼児・児童・生徒募集

- 募集定員
幼稚部(3歳児・4歳児・5歳児).....計6名
小学部.....1年生4名
中学部.....1年生4名
高等部普通科.....1年生4名
高等部専攻科生活科.....1年生4名
- 募集期間
《一次》2019年10月25日(金)~2019年11月15日(金)
《二次》2020年 1月 7日(火)~2020年 2月21日(金)
- 入学検定日
《第1回検定日》2019年11月30日(土) 午前9時~
《第2回検定日》随時。

【高等部理療科】 生徒募集

- 募集定員
高等部専攻科保健理療科(3年課程).....1年生4名
高等部専攻科理療科(3年課程).....1年生8名
- 募集期間
《一次》2019年10月25日(金)~2020年1月10日(金)
《二次》2020年 1月21日(火)~2020年3月 6日(金)
- 入学検定日
《第1回検定日》2020年 1月18日(土) 午前9時~
《第2回検定日》随時。出願書類提出後、調整のうえ試験日を定め実施。

〔お問い合わせ〕
TEL.045-641-2626(代表)

◎ご協力のお願い◎

(2019年度 賛助会員)

子どもの視覚障害教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしくお願ひ申し上げます。

- 【年 会 費】 法人(1口)10,000円/個人(1口)1,000円(口数は問いません)
- 【お支払い方法】 ・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金
- 【そ の 他】 会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。
寄付金控除については「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかの制度をご利用いただけます。
- 【お問 合 せ 先】 横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626